

トルコ地震緊急支援のお願い



トルコ地震 緊急支援のお願い
被災したシリア難民家族を支援します

[2023年2月6日

にトルコで発生した地震で被災した、シリア難民家族の方々への緊急支援をお願いしています。]

シリア・スーダンでの子ども支援活動を実施している、特定非営利活動法人ホープフル・タッチ（所在地：東京都渋谷区、代表理事：高田みほ）は、2月6日に発生したトルコ地震で被災した、シリア難民家族への緊急支援のお願いを同日より開始しました。

「トルコ地震緊急支援のお願い」

https://www.hopefultouch-jp.org/post/support_turkey

【背景】

2月6日（月）

午前4:17（日本時間同日午前10:17）、トルコ南東部にてマグニチュード7.8の地震が発生し、トルコとシリア両国でこれまでに21,000名以上の方々の方が亡くなりました（日本時間2月10日午前10:00時点）。

6日の日本時間夜にもマグニチュード7.6の地震が発生し、引き続く余震とさらなる被害の拡大が懸念されています。

この震災で亡くなられた皆様のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

被災地のひとつであるシャンルウルファ県は、私達ホープフル・タッチがシリア難民の子ども達のため活動を始め、団体を設立した地であり、シリア人設立メンバーの避難先でもあります。

紛争から逃れ、避難生活を続ける新たな地で、再び命の危機にさらされているシリア難民の子ども達や家族の方々を守るため、緊急支援を実施します。

スタッフの家族も被災している状況ですが、「自分達にできることを実現しよう」という思いから、この緊急支援を決意しました。

緊急支援に、みなさまのお力をお貸しいただけると幸いです。

ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

【実施概要】

「トルコ地震緊急支援のお願い」

https://www.hopefultouch-jp.org/post/support_turkey

活動対象：紛争によりトルコへ避難し、地震により被災したシリア人家族

活動内容：食糧、基本的生活用品、防寒用品などの緊急物資配布を想定していますが、現在、対象地の被害が拡大しており、今後の状況と他機関による支援動向を踏まえ、より効果的に支援を届けられるよう調整しています。団体HPにて逐次報告いたします。

【ホープフル・タッチについて】

国際社会から忘れられた弱い立場にある子ども達に手を差し伸べ、コミュニティの発達を通じて子どもの発達と平和を促進し、子どもが子どもらしく成長できるよう活動する団体です。

[2016年3月](#) に任意団体として発足し、[2017年3月](#)

に特定非営利活動法人として法人化し、教育、子ども保護、保健・栄養、子ども参加の分野で活動しています。これまでに、内戦のためトルコに避難したシリア人の子ども達、内戦下で過ごすシリアの子ども達、慢性的貧困下にあるスーダンの子ども達、水上コミュニティで生活するカンボジアの子ども達を支えてきました。

団体HP：

<https://www.hopefultouch-jp.org/>

【法人概要】

法人名：特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷

代表理事：高田みほ

設立：[2016年3月](#)

URL：<https://www.hopefultouch-jp.org/>

事業内容：シリア、スーダンにおける教育、子ども保護、保健・栄養、子ども参加分野における子ども支援事業

【本件に関するお問い合わせ先】

法人名：特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

担当者名：高田みほ

E-Mail：info@hopefultouch-jp.org

Generated by [ぷれりりプレスリリース](#)

<https://www.prerele.com>